

元島民のお話

千島歯舞諸島居住者連盟理事長 松本 侑三さん
私の生まれた島「択捉島」は‘湖沼と湿原の島’とも呼ばれ素晴らしい自然と豊かな水産、林業などの資源に恵まれ4つの山塊（さんかい）と2つの平野部と低地部から成り立っている島です。山並みの美しさ、火山活動と温泉、海岸台地の上の花園、そして種類、数の多い動物は「知床世界自然遺産」と深く結びついているものと思います。私たちが失った北方四島の島々はあまりにも大きなものです。
私たちは北方四島の返還後、漁業を中心とした産業、自然を生かした観光など島に住んでいるロシアの人たちと、共通の課題を持ちながら、これからの島々を築いていきたいと思っています。北方四島への訪問が叶わない現在、自分の生まれた地を自由に訪れ、お墓参りをしたいそんな気持ちを抑えることが出来ません。



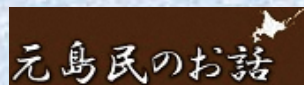
◀ 択捉島
紗那（しゃな）市街全景
©千島歯舞諸島居住者連盟

歯舞群島 ▶
勇留島（ゆりとう）神社祭
©千島歯舞諸島居住者連盟



もっと知りたい！北方領土

①元島民のお話



QRコード



URL : <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/hrt/mototoumin-no-ohanasi.html>

②中学生の読みもの 私たちの北方領土

【(公社) 北方領土復帰期成同盟】



QRコード



URL : https://www.hoppou-d.or.jp/cms/cgi-bin/index.pl?page=contents&view_category_lang=1&view_category=1022

③若者向け啓発サイト

「知ってる？わたしたちの北方領土」



QRコード



URL : <https://www.hokkaido-northern-territories.jp/>

④北方領土対策本部YouTubeチャンネル



QRコード



URL : https://www.youtube.com/channel/UCvyXPkQISw-BBh_PWgYiB2g

北方領土サポーターが北方領土の元島民にお話を聴く動画

当本部では、「北方領土トークステーション～未来に伝えてください～」のDVDを貸出しています。詳しくは当本部HPまで！

北海道総務部北方領土対策本部

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL : 011-204-5069 FAX : 011-232-1780
HP : <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/hrt/>

北方領土

WHAT TO KNOW
ABOUT THE NORTHERN TERRITORIES

知ってる？わたしたちの北方領土

えとろふとう
択捉島

くなしりとう
国後島

しこたんとう
色丹島

はほまいくとう
歯舞群島



北方領土について

1 北方領土とは？

北海道本島の北東に位置する4つの島々、歯舞群島（はばまいぐんとう）、色丹島（しこたんとう）、国後島（くなしりとう）、択捉島（えとろふとう）の北方四島のことを指します。一番近い歯舞群島の貝殻島は、根室半島の納沙布岬から3.7kmしか離れていません。



2 北方領土は日本人が開拓した島々！

北方領土は、17世紀初めにはすでに日本と関わりを持ち、18世紀末からは江戸幕府の直轄地として、日本人の手によって開拓され、遅くとも19世紀初めには、北方領土の実効的支配を確立しました。



▲択捉島「大日本恵登呂府」の標柱
©千島歯舞諸島居住者連盟

※詳しくは、「もっと知りたい! 北方領土」の②へ

3 北方領土は日本の領土！

1855年2月7日、日本とロシアは平和的、友好的に日露通好条約（下田条約）を結び、当時自然に成立していた択捉島とウルップ島の間の国境をそのまま確認しました。

それ以降も、北方領土は一度も外国の領土になったことがない、我が国固有の領土なのです。



※詳しくは、「もっと知りたい! 北方領土」の③へ

4 北方領土問題とは？

第二次世界大戦末期の1945年、日本がポツダム宣言を受諾し、降伏の意図を明確に表明した後にソ連が8月28日から9月5日までの間に、北方領土の全てを不法に占領し、現在にいたるまでロシア（ソ連）が我が国固有の領土である北方領土を不法占拠し続けています。これが「北方領土問題」です。

※詳しくは、「もっと知りたい! 北方領土」の③へ



5 当時の島民は17,291人！

1945年当時、北方領土には17,291人が住んでいましたが、ソ連の占領により、約半数が自力で脱出し、残りの島民はソ連により強制退去させられました。現在、北方領土に居住する日本人は一人もいません。



6 戦前の北方領土の暮らしとは？

戦前の北方領土には、色丹島に1村（色丹村）、国後島に2村（泊（とまり）村、留夜別（るやべつ）村）、択捉島に3村（留別（るべつ）村、紗那（しゃな）村、薬取（しべとろ）村）が置かれ、歯舞群島は歯舞村（現在の根室市）に属していました。

北方海域は水産資源が豊富なため、水産業が盛んで、国後島や択捉島では林業や鉱業なども行われていました。



▲歯舞群島 多楽島（たらくとう）小学校の大運動会
©千島歯舞諸島居住者連盟

※詳しくは、「もっと知りたい! 北方領土」の①へ

北方領土返還要求運動

北海道では、8月の「北方領土返還要求運動強調月間」と2月7日の「北方領土の日」を中心とした1月間の「北方領土の日特別啓発期間」に重点的に返還要求運動を展開しています。また、ポスター・作文・動画コンテストやSNS等による情報発信など、様々な啓発活動を実施しています。



◀令和5年度
北海道・東北国民大会
啓発街頭行進
（札幌市内）

令和5年度▶
北方領土フェスティバル
（さっぽろ雪まつり会場）



◀北方領土返還要求運動のシンボルの花
「千島桜」

1965年から始められた「北方領土返還要求署名」は、全国各地の関係団体などが積極的に署名活動に取り組んでいます。

北方領土サポーターになろう！

・北方領土サポーターとは？

北方領土問題への興味や関心を持ち、北方領土返還要求運動に取り組みたいという気持ちを持った道内の中学生・高校生を「北方領土サポーター」として登録し、様々な活動に参加していただいています！



▲北方領土返還要求アピール
街頭啓発の様子
（JR札幌駅）



登録はこちらから